

# お天気解説

## アキラのズバッと

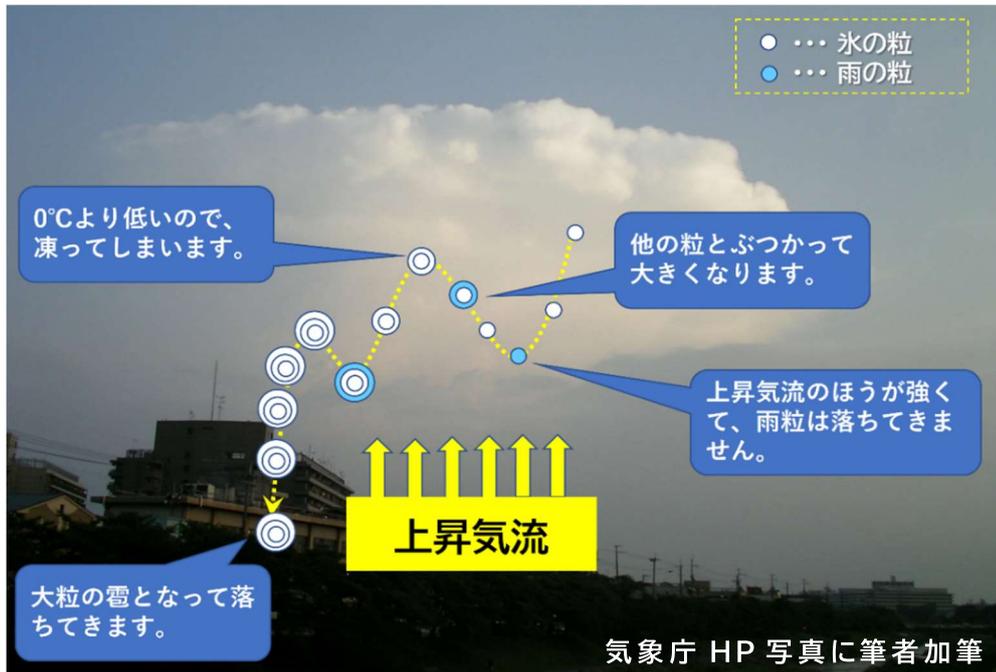
### 5月に多い雹の被害

令和5年5月12日

気象防災アドバイザー 藤井 聡

氷が空から降ってくる！・・・空が暗くなり、雨が急に降ってきたと思ったら・・・雨音が突然、バリバリッ！という音に驚かされ、外を見ると氷のかたまりがいっぱい！それが雹です。詳しく言うと、直径5mm以上の大きさなら「雹」で、小さかったら「霰」に分類します。先月16日、東京都心では雷とともに直径8mm、世田谷では2cm ぐらいの雹が降りました。

こんな氷のかたまりがどうして降るのでしょうか。  
積乱雲の中は上昇気流がとても強く、雨の粒も落下せず上昇してしまいます。この雨粒は他の粒とぶつかり合い大きくなり、0℃よりも低いところまで上昇すれば凍って氷の粒になります。これが落下しますが上昇気流が強いと再び上昇、雨粒などとぶつかり合い大きくなります。これを何度も繰り返すともっと大きくなり、ついに地上に落下します。これが雹です。



雹が降ると、農作物やビニールハウスに穴を空けたり自動車の車体を損傷させたりします。1年を通して雹の被害が最も多いのは5月です。

気象庁 HP 写真に筆者加筆

2023年05月12日11時 気象庁 発表		
日付	明日 13日(土)	明後日 14日(日)
東京地方	曇後時々雨 	曇一時雨 
降水確率(%)	20/60/70/50	70
信頼度	-	-
東京 気温 (℃)	最高	19
	最低	16
		22 (19~23)
		16 (14~17)

東京地方の週間天気予報(気象庁 HP より週末の部分抜粋加工)  
土日は天気がくずれそうですね・・・。

最新情報は気象庁の HP よりご確認ください。